

PN - JP11348470 A 19991221  
 AP - JP19980157054 19980605  
 PA - KONISHIROKU PHOTO IND  
 IN - FUNAKI SHINSUKE; NOZAKI HIROMI  
 PR - JP19980157054 19980605  
 TI - IC BOOK  
 AB - PROBLEM TO BE SOLVED: To improve reliability by improving a security even in the case of losing an IC book. SOLUTION: The IC book 1 comprises a plurality of IC units 5, 6 having an antenna 5b at each IC chip 5a to input the same information to the units 5, 6.  
 IC - B42D15/10; G06K19/00; G06K19/077; G06K19/10  
 ICAI - B42D15/10; G06K19/00; G06K19/077; G06K19/10  
 ICCI - B42D15/10; G06K19/00; G06K19/077; G06K19/10  
 FI - B42D15/10&521; G06K19/00&K; G06K19/00&R; G06K19/00&Z  
 FT - 2C005/MA01; 2C005/MB01; 2C005/MB08; 2C005/NA08;  
 2C005/NA09; 2C005/NB04; 2C005/PA01; 2C005/QC03; 2C005/SA21;  
 2C005/SA22; 2C005/TA22; 5B035/AA15; 5B035/BA07; 5B035/BB09;  
 5B035/BC01; 5B035/CA01; 5B035/CA23; 5B035/CA38  
  
 AN - 2000-139699 [13]  
 TI - Integrated circuit booklet e.g. passport, deposit passbook, personnel proof  
 AB - JP11348470 NOVELTY - IC units (5,6) are provided with IC chips (5a,6a) and antennas (5b,6b), respectively. Identical information are input into the IC units.  
 - USE - E.g. passport, deposit passbook, personnel proof, student identification card, etc., for proving status of individual.  
 - ADVANTAGE - Raises reliability and security of IC booklet even when it is lost. The IC unit is integrally provided in the booklet, hence secret leakage is prevented and endurance and reliability are improved.  
 - DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the IC booklet with IC unit.  
 - IC units 5,6  
 - IC chips 5a,6a  
 - antennas 5b,6b  
 PA - (KONS ) KONICA CORP  
 CPY - KONS  
 PR - JP19980157054 19980605  
 OPD - 1998-06-05  
 ORD - 1999-12-21  
 IW - INTEGRATE CIRCUIT BOOK PASSPORT DEPOSIT PASSBOOK  
 PERSONNEL PROOF  
 IC - B42D15/10 ;G06K19/00 ;G06K19/077 ;G06K19/10  
 MC - T04-K T04-K01  
 DC - P76 T04

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-348470

(43) 公開日 平成11年(1999)12月21日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>  
B 4 2 D 15/10  
G 0 6 K 19/077  
19/10  
19/00

識別記号  
5 2 1

F I  
B 4 2 D 15/10  
C 0 6 K 19/00  
6 2 1  
K  
R  
Z

審査請求 未請求 請求項の数4 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平10-157054

(22) 出願日 平成10年(1998)6月5日

(71) 出願人 000001270

コニカ株式会社

東京都新宿区西新宿1丁目28番2号

(72) 発明者 舟木 信介

東京都目黒市さくら町1番地 コニカ株式  
会社内

(72) 発明者 野崎 裕美

東京都目黒市さくら町1番地 コニカ株式  
会社内

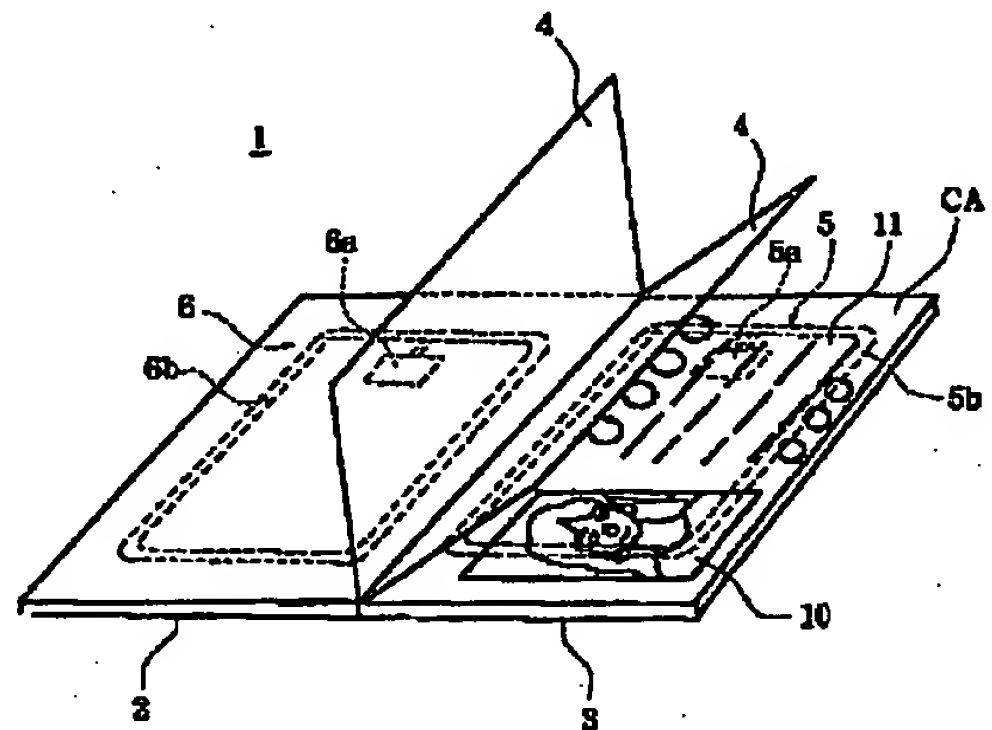
(74) 代理人 弁理士 鶴若 俊雄

(54) 【発明の名称】 IC 冊子

(57) 【要約】

【課題】 紛失した場合でも、セキュリティの向上を図り、信頼性を向上させる。

【解決手段】 IC 冊子1は、ICチップ5a毎にアンテナ5bを有する複数のICユニット5, 6を有し、複数のICユニット5, 6に同一の情報を入力している。



BEST AVAILABLE COPY

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ICチップ毎にアンテナを有する複数のICユニットを有し、前記複数のICユニットに同一の情報を入力したことを特徴とするIC冊子。

【請求項2】 ICチップ毎にアンテナを有する複数のICユニットを有し、前記複数のICユニットに連続した情報を入力したことを特徴とするIC冊子。

【請求項3】 ICチップ毎にアンテナを有する複数のICユニットを有し、前記複数のICユニットにそれぞれ本人とは違うICユニットの情報に関連づけられた情報を入力したことを特徴とするIC冊子。

【請求項4】 前記ICユニットは、冊子に一体に設けたことを特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれかに記載のIC冊子。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 この発明は、例えば、パスポート、預金通帳、社員証、学生証等の個人の身分を証明するに用いられるいわゆるIC冊子に関する。

【0002】

【従来の技術】 パスポート、預金通帳、社員証、学生証等の個人の身分を証明するに用いられるいわゆるIC冊子は、従来から用いられており、このIC冊子には所有者本人の顔写真や住所、所属、個人コードNo等本人の確認を行なうため、種々の個人情報がICユニットのICチップに記憶されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 こうしたIC冊子は、正常な使用形態においては充分その機能を果たしているものの、例えば紛失した場合、ICチップに記憶された情報を読み出し、記憶内容を改ざんして、悪用するケースがあり、社会的な問題を起こしている。

【0004】 この発明はかかる点に鑑みなされたもので、紛失した場合でも、セキュリティの向上を図り、信頼性を向上させるIC冊子を提供することを目的としている。

【0005】

【課題を解決するための手段】 前記課題を解決し、かつ目的を達成するために、この発明は、以下のように構成した。

【0006】 請求項1記載の発明は、『ICチップ毎にアンテナを有する複数のICユニットを有し、前記複数のICユニットに同一の情報を入力したことを特徴とするIC冊子。』である。

【0007】 この請求項1記載の発明によれば、複数のICユニットに同一の情報を入力したから、例え一方のICユニットの貼り替えや記憶内容の改ざんが行なわれると、複数のICユニットの情報が異なり一致しなくなるので貼り替えや記憶内容の改ざんが分かり、使用不能とすることで紛失した場合でも、セキュリティの向上

を図り、信頼性を向上させることができる。

【0008】 請求項2記載の発明は、『ICチップ毎にアンテナを有する複数のICユニットを有し、前記複数のICユニットに連続した情報を入力したことを特徴とするIC冊子。』である。

【0009】 この請求項2記載の発明によれば、複数のICユニットに連続した情報を入力したから、例え一方のICユニットの貼り替えや記憶内容の改ざんが行なわれると、複数のICユニットの情報が連続しなくなるので貼り替えや記憶内容の改ざんが分かり、使用不能とすることで紛失した場合でも、セキュリティの向上を図り、信頼性を向上させることができる。

【0010】 請求項3記載の発明は、『ICチップ毎にアンテナを有する複数のICユニットを有し、前記複数のICユニットにそれぞれ本人とは違うICユニットの情報に関連づけられた情報を入力したことを特徴とするIC冊子。』である。

【0011】 この請求項3記載の発明によれば、複数のICユニットにそれぞれ本人とは違うICユニットの情報に関連づけられた情報を入力したから、例え一方のICユニットの貼り替えや記憶内容の改ざんが行なわれても、もう一方のICユニット内に記憶されている貼り替えや改ざんが行われたICユニットの情報に関連づけられた情報が異なってくるため、貼り替えや記憶内容の改ざんが分かり、使用不能とすることで紛失した場合でも、セキュリティの向上を図り、信頼性を向上させることができる。

【0012】 請求項4記載の発明は、『前記ICユニットは、冊子に一体に設けたことを特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれかに記載のIC冊子。』である。

【0013】 この請求項4記載の発明によれば、ICユニットが冊子に一体に設けられており、秘密の漏洩が防止され、かつ耐久性、信頼性が向上する。

【0014】

【発明の実施の形態】 以下、この発明のIC冊子を図面に基づいて詳細に説明する。図1はICユニットを有する冊子を示す図である。IC冊子1は、パスポート、預金通帳、社員証、学生証等の個人の身分を証明するに用いられ、表紙2と、裏表紙3と、この表紙2と裏表紙3の間には複数の頁4が設けられている。裏表紙3の内側には、ICカードCAは貼り付けられ、このICカードCAには非接触で外部と電波により情報の授受が可能なICチップ5a、アンテナ5bを有するICユニット5が封入して設けられている。また、表紙2の内側には、非接触で外部と電波により情報の授受が可能なICチップ6a、アンテナ6bを有するICユニット6が封入されている。

【0015】 ICカードCAは、例えば社員証や学生証等の個人の身分を証明するものであり、個人の顔写真10のような画像情報と同時に、氏名、住所、所属等の個

人に関する情報あるいは社名、学校名、発行日等の共通の事項11が文字情報として記載されている。ICカードCAに封入されたICユニット5及び表紙2の内側に封入されたICユニット6は、外部からは見えないようになっている。このようにICユニット5、6が冊子に一体に設けられており、秘密の漏洩が防止され、かつ耐久性、信頼性が向上する。

【0016】IC冊子1は、ICチップ5a、6a毎にアンテナ5b、6bを有する複数のICユニット5、6を有しており、この複数のICユニット5、6には同一の情報を入力している。この情報は、氏名、住所、所属等の個人に関する情報あるいは社名、学校名、発行日等の共通の事項等がある。

【0017】複数のICユニット5、6に同一の情報を入力したから、例え一方のICユニット5の貼り替えや記憶内容の改ざんが行なわれると、複数のICユニット5、6の情報が異なり一致しなくなるので貼り替えや記憶内容の改ざんが分かり、使用不能とすることで紛失した場合でも、セキュリティの向上を図り、信頼性を向上させることができる。

【0018】また、複数のICユニット5、6に連続した情報を入力してもよい。このように複数のICユニット5、6に連続した情報を入力することで、例え一方のICユニット5の貼り替えや記憶内容の改ざんが行なわれると、複数のICユニット5、6の情報が連続しなくなるので貼り替えや記憶内容の改ざんが分かり、使用不能とすることで紛失した場合でも、セキュリティの向上を図り、信頼性を向上させることができる。

【0019】また、複数のICユニット5、6に互いに他方のICユニットの情報に関連づけられた情報を入力してもよい。このように複数のICユニット5、6に互いに他方のICユニットの情報に関連づけられた情報、例えば異なるICカードの情報のダイジェスト情報を書き込む。したがって、例え一方のICユニット5の貼り替えや記憶内容の改ざんが行なわれても、もう一方のICユニット6に記憶されたICユニット5の情報に関連づけられた情報が異なるので、ダイジェスト情報が不一致となり貼り替えや記憶内容の改ざんが分かり、使用不能とすることで紛失した場合でも、セキュリティの向

上を図り、信頼性を向上させることができる。

【0020】

【発明の効果】前記したように、請求項1記載の発明では、複数のICユニットに同一の情報を入力したから、例え一方のICユニットの貼り替えや記憶内容の改ざんが行なわれると、複数のICユニットの情報が異なり一致しなくなるので貼り替えや記憶内容の改ざんが分かり、使用不能とすることで紛失した場合でも、セキュリティの向上を図り、信頼性を向上させることができる。

【0021】請求項2記載の発明では、複数のICユニットに連続した情報を入力したから、例え一方のICユニットの貼り替えや記憶内容の改ざんが行なわれると、複数のICユニットの情報が連続しなくなるので貼り替えや記憶内容の改ざんが分かり、使用不能とすることで紛失した場合でも、セキュリティの向上を図り、信頼性を向上させることができる。

【0022】請求項3記載の発明では、複数のICユニットにそれぞれ本人とは違うICユニットの情報に関連づけられた情報を入力したから、例え一方のICユニットの貼り替えや記憶内容の改ざんが行なわれても、もう一方のICユニット内に記憶されている貼り替え、改ざんが行われたICユニットの情報に関連づけられた情報が異なってくるので貼り替えや記憶内容の改ざんが分かり、使用不能とすることで紛失した場合でも、セキュリティの向上を図り、信頼性を向上させることができる。

【0023】請求項4記載の発明では、ICユニットが冊子に一体に設けられており、秘密の漏洩が防止され、かつ耐久性、信頼性が向上する。

【図面の簡単な説明】

【図1】ICユニットを有する冊子を示す図である。

【符号の説明】

- 1 冊子
- 2 表紙
- 3 裏表紙
- 4 頁
- 5, 6 ICユニット
- CA ICカード

(4)

特開平11-348470

【図1】

